



コロッケを揚げる
お手伝い♪



みんなでお花見



誕生日にマクドナルドを食
べたよ!!



新任職員紹介

特別児童指導員 兼田聡さん

一月より清光学園に入職しました。子供たちのエネルギーに負けないように一緒に成長し明るく楽しく頑張りますのでよろしくお願い致します。



児童指導員 瀬川貴美子さん

子どもたちの安全と安心出来るように日々職員のみなさんと関わり、笑顔で頑張りたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。



児童指導員補助 藤原凜さん

安心して「ただいま」と言ってもらえるよう、様々なことに気を配りながら子どもたちに寄り添っていきたくと思っています。よろしくお願い致します。



事務員兼児童指導員 小館祐帆さん

子どもたちが安心して過ごせるよう努力していきたいと思っています。また、先輩方の姿勢を見て成長していきたいと思っています。よろしくお願い致します。



児童指導員 矢嶋賢司さん

心機一転、千葉県より岩手県に転居を機に働かせていただくこととなりました。これから皆さんと楽しく過ごさせていきたいと思っています。よろしくお願い致します。



「栄光のマナー賞」

清光学園 園長 沢田雅宏

今年度より園長に就任し、右往左往しながら数か月が経過しました。まだまだ業務にも慣れずに職員はじめ多くの方々にご迷惑をおかけしております。

今年度施行された改正児童福祉法は子どもの意見聴取等の仕組み整備をはじめ社会的養育経験者の自立支援の拡充、日本版DBSの導入に向けた取組強化など私たち児童養護施設職員にとりましてもとても重要な改正となっております。当施設におきましても改正児童福祉法やこども基本法の基本理念に則り、入所する子どもたちの将来を見据えた継続的支援や子どもたち自身の意見や考えを大切にしながらより良い生活環境や進路選択等を子どもたちと職員との協働により模索できるように体制を一層整えていく必要があると感じております。制度や施策が目まぐるしく変化する中でも、「子どもたちの最善の利益を追求する」という普遍的使命を担っているという職員一人ひとりの自覚が私たちには大切であり、職員が一枚岩となり児童一人一人と向き合い、協力し合いながら日々の支援に当たっていききたいと思っております。

さて、先日行われました大船渡市長杯球技大会の野球の部におきまして「マナー賞」という素晴らしい賞を頂きました。残念ながら今回は優勝旗を持ち帰ることはできませんでしたが、マナー賞を頂いた子どもたちをとて誇りに思っています。試合中、仲間ミスがあっても決して責めることなく声を掛け続け励まし、相手チームの好プレーにも称賛を送り、たとえ試合に負けても清々しい態度を見せてくれたメンバーに優しさと頼もしさを感じました。担当ホームの職員は日々の支援の中で頭を痛め、悩みながら子どもたちに向き合うことも多々ありますが、このような子どもたちの頑張る姿は職員にとっての励みや糧にもなります。子どもたち一人一人の素晴らしい力も借りながらより良い清光学園を創っていくことが出来ればと思います。

終わりになりますが、子ども達の支援にあたりましては私も職員のみではなく多くの皆様のご支援、ご協力が不可欠です。子どもたちの健やかな育ちと幸せのため、関係各位のなご一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

貸借対照表
令和6年3月31日現在

資産の部				負債の部			
科目	当年度末	前年度末	増減	科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	102,105,226	87,683,826	14,421,400	流動負債	21,709,082	12,782,974	8,926,108
固定資産	559,827,077	483,968,143	75,858,934	固定負債	106,235,748	116,242,122	△ 10,006,374
基本財産	332,881,850	350,560,924	△ 17,679,074				0
その他の固定資産	226,945,227	133,407,219	93,538,008	負債の部合計	127,944,830	129,025,096	△ 1,080,266
			0				0
			0	純資産の部			
			0	基本金	1,000,000	1,000,000	0
			0	国庫補助金等特別積立金	301,330,520	236,574,998	64,755,522
			0	その他の積立金	58,718,620	70,268,620	△ 11,550,000
			0	次期繰越活動増減差額	172,938,333	134,783,255	38,155,078
			0	(うち当期活動増減差額)	26,605,078	16,076,828	10,528,250
			0				0
			0	純資産の部合計	533,987,473	442,626,873	91,360,600
			0				0
資産の部合計	661,932,303	571,651,969	90,280,334	負債及び純資産の部合計	661,932,303	571,651,969	90,280,334

資金収支計算書

(自)令和5年4月1日 (至)令和6年3月31日

科目	予算	決算	差異	科目	当年度決算	前年度決算	増減
事業活動による収支				サービス活動増減の部			
児童福祉事業収入	291,890,000	291,953,198	△ 63,198	児童福祉事業収益	291,953,198	275,699,221	16,253,977
経常経費寄付金収入	3,400,000	3,415,388	△ 15,388	その他の収益	0	0	0
受取利息配当金収入	10,050	2,204	7,846	経常経費寄付金収益	3,415,388	3,338,000	77,388
その他の収入	430,000	440,994	△ 10,994				0
事業活動収入計	295,730,050	295,811,784	△ 81,734	サービス活動収益計	295,368,586	279,037,221	16,331,365
人件費支出	196,595,000	195,482,553	1,112,447	人件費	199,108,540	199,053,090	55,450
事業費支出	47,620,000	47,448,423	171,577	事業費	47,228,441	45,476,884	1,751,557
事務費支出	8,890,000	8,692,662	197,338	事務費	8,673,044	6,873,165	1,799,879
支払利息支出	90,000	86,474	3,526	減価償却費	23,452,479	24,036,937	△ 584,458
その他の支出	20,000	8,200	11,800	国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 12,091,478	△ 12,091,478	0
事業活動支出計	253,215,000	251,718,312	1,496,688				0
事業活動資金収支差額	42,515,050	44,093,472	△ 1,578,422				0
施設整備等による収支				サービス活動費用計			
固定資産売却収入	117,209,053	117,209,053	0	サービス活動増減差額	28,997,560	15,688,623	13,308,937
施設整備等補助金収入	76,847,000	76,847,000	0	サービス活動外増減の部			
施設整備等収入計	194,056,053	194,056,053	0	受取利息配当金収益	2,204	1,947	257
設備資金借入金元金償還支出	6,050,000	6,036,000	14,000	その他のサービス活動外収益	440,994	692,688	△ 251,694
固定資産取得支出	225,960,000	225,933,846	26,154	サービス活動外収益計	443,198	694,635	△ 251,437
			0	支払利息	86,474	92,069	△ 5,595
			0	その他のサービス活動外費用	176,800	228,000	△ 51,200
施設整備等支出計	232,010,000	231,969,846	40,154	サービス活動外費用計	263,274	320,069	△ 56,795
施設整備等資金収支差額	△ 37,953,947	△ 37,913,793	△ 40,154	サービス活動外増減差額	179,924	374,566	△ 194,642
その他の活動による収支				経常増減差額			
積立資産取崩収入	11,750,000	11,724,575	25,425	特別増減の部	29,177,484	16,063,189	13,114,295
			0	施設整備等補助金収益	76,847,000	0	76,847,000
			0	施設整備等寄付金収益	0	0	0
その他の活動収入計	11,750,000	11,724,575	25,425	固定資産受贈額	0	0	0
積立資産支出	2,510,000	2,509,951	49	固定資産売却益	0	13,639	△ 13,639
その他の活動による支出	2,580,000	2,572,400	7,600				0
	0	0	0	特別収益計	76,847,000	13,639	76,833,361
その他の活動支出計	5,090,000	5,082,351	7,649	固定資産売却損・処分損	6	0	6
その他の活動資金収支差額	6,660,000	6,642,224	17,776	国庫補助金等特別積立金積立額	76,847,000	0	76,847,000
予備費支出	0	0	0	その他の特別損失	2,572,400	0	2,572,400
当期資金収支差額合計	11,221,103	12,821,903	△ 1,600,800				0
前期末支払資金残高	84,495,913	84,495,913	0	特別費用計	79,419,406	0	79,419,406
当期末支払資金残高	95,717,016	97,317,816	△ 1,600,800	特別増減差額	△ 2,572,406	13,639	△ 2,586,045
				当期活動増減差額	26,605,078	16,076,828	10,528,250
繰越差額増減差額の部							
				前期繰越活動増減差額	134,783,255	118,706,427	16,076,828
				当期末繰越活動増減差額	161,388,333	134,783,255	26,605,078
				その他の積立金取崩額	11,550,000	0	11,550,000
				その他の積立金積立額	0	0	0
				次期繰越活動増減差額	172,938,333	134,783,255	38,155,078

令和6年度重点項目

(1) 個別的養育機能の充実

様々な個性、特性を抱えたケアニーズの高い児童の入所が増加しており、それに伴い児童個々の発達や障害特性及びその時々状況に合わせた支援・環境調整など、個別的な養育が今まで以上に求められている。アドミッシンケア、インケア、リービングケア、アフターケアへと続く一連の展開の中で、個々の子どものニーズに則った養育を行うために、①専門的支援機能、②親子関係支援機能、③交流活動機能、④アフターケア機能の各項目において改めて検討する機会を設け、課題を抽出し、統一した支援ができるようマニュアルや研修体系を再構築する。

(2) 権利擁護への取り組み

くらし・あんしん委員会による聞き取りや満足度調査等を通し、職員と児童双方の権利擁護意識の点検や学習を行うことにより、安全対策及び権利擁護意識の醸成・向上に関する啓発及び対策を図る。

苦情解決体制として「苦情解決責任者」「苦情受付担当者」「第三者委員」を設置しているが、年度初めに苦情解決の仕組みを児童、職員共に再周知し活性化を図る。

また、理事長、園長、園長補佐、主任の4名で毎月1回以上運営会議を行い、児童、職員共に権利が侵害されていないか、問題点や取り組むべき事項について検討する。取り上げられた内容については早急に対策方法を検討及び実行することにより、問題が重篤化する前に解決できる体制を構築する。

(3) 職員の資質向上に向けた組織の再編成

多くの職員が受け身の姿勢ではなく、主体的に資質向上に向けた取り組みに参画できるよう、複数の委員会を発足させ、できるだけ多くの職員が委員会に所属することに努め、定期的に委員会を開催し、主体的に取り組むための環境を構築する。発足する委員会は性教育委員会、園内研修委員会、学力向上委員会、児童会サポート委員会、学園だより編集委員会の5つとする。



明光園の梅の木の前で…



くすのきでタコ焼きパーティ

完成!
地域小規模児童養護施設みずきホーム
分園型小規模グループケアくすのきホーム

4月から新しいホームでの生活が始まり、早3カ月。6人定員で少人数での生活となりました。大舎制の時から清光学園で過ごしている子ども達、職員は新しい環境に嬉しいけどちょっと寂しいような…。でもエアコンのない生活には戻りません！エアコン最高！

令和6年度には3棟目の小規模ホームの建設を予定しています。旧みずきホームは9年、明光園は12年、多くの子ども達の生活の場として大変お世話になりました。沢山、思い出があります。旧みずき、明光園ありがとうございました！

本施設を建て直してから6年。小規模も建て直し、昔の清光学園とすっかり変わってしまいましたが、これからも今までと変わらず子ども達の成長を支えていきます。小規模の建設に携わってくださった皆さん本当にありがとうございました。今後とも清光学園をよろしくお願いいたします。